



2026年4月20日

各 位

会 社 名 ペ プ チ ド リ ー ム 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 リード・パトリック
(コード番号：4587 東証プライム市場)
問 い 合 わ せ 先 IR広報 ヴァイスプレジデント 沖 本 優 子
電 話 番 号 (0 4 4) 2 2 3 - 6 6 1 2

創薬共同研究パートナーによる第1相臨床試験開始のお知らせ

ペプチドリーム株式会社（代表取締役社長：リード・パトリック、本社：神奈川県川崎市、以下「当社」）は、本日、当社提携先である旭化成セラピューティクス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岡島 大介、以下「旭化成セラピューティクス」）が選択的 1 型 TNF 受容体阻害剤「AK1940」（以下「本剤」）について第1相臨床試験^{*1}を開始しましたので、お知らせします。

本剤は、ペプチドリーム独自の創薬開発プラットフォームシステム PDPS^{**2} (Peptide Discovery Platform System) を用いた、両社の共同研究により創製された環状ペプチドです。1 型 TNF 受容体に対して強い阻害活性および高い選択性をもち、炎症性疾患の動物モデルにおいて優れた有効性を示すことが確認されており、自己免疫疾患の治療薬として、幅広い領域での貢献が期待されています。

ペプチドリームと旭化成セラピューティクスは、2016年3月に共同研究開発契約を締結し、PDPS[®]による環状ペプチドの創製を進めてきました。旭化成セラピューティクスは、自己免疫疾患、重症感染症、移植領域、腎臓疾患、整形外科領域などの疾患領域に注力し、新薬の創製をすすめており、本剤は同社の研究開発戦略に合致した製剤として、中長期的に医薬事業の成長に貢献することが期待されています。

第1相臨床試験開始に伴い、当社はマイルストーンフィーを受領します(金額は非開示)。また、今後の臨床開発における進捗に応じた臨床マイルストーンフィーおよび製品化後の売上高に応じたロイヤルティーを受領する権利を有します。

*1 治験実施計画番号: jRCT2071250141

*1 PDPS[®]は、10兆種類以上という非常に高い多様性を持つ環状ペプチドを構築し、ヒット化合物を早く、高い成功率で見出すことができる創薬開発プラットフォームシステムです。

(今後の見通し)

本件につきましては、2026年2月16日に発表いたしました2026年12月期の業績予想に織り込

み済みであり、業績予想に変更はございません。業績予想に変更が生じる場合には、速やかに開示いたします。

以上